

# やんばんる

## クリニックから見る維持透析の現状と課題

○西銘圭蔵<sup>1</sup>、山里将進<sup>2</sup>、中口秀次<sup>2</sup>

医療法人 蔣山会 北部山里クリニック  
腎臓内科<sup>1</sup>、内科<sup>2</sup>

# 北部山里クリニック

医療法人 蔣山会 北部山里クリニック

設立年:2004年10月1日

診療科:腎臓内科、透析、糖尿病、高血圧

コンソール:18台

職員:医師:常勤1、非常勤2、

看護師5、臨床工学技士2、事務2

# Profiles

N=51

	<b>Number</b>	<b>Avg.</b>	<b>SD</b>	<b>Min.-Max.</b>
<b>Age</b>	<b>51</b>	<b>70.0</b>	<b>11.3</b>	<b>38-90</b>
<b>Man/Female</b>	<b>32/19</b>	<b>63%/37%</b>		
<b>DM+/DM-</b>	<b>20/31</b>	<b>39%/61%</b>		
<b>Vintage(Month)</b>	<b>51</b>	<b>150</b>	<b>291</b>	<b>0-1475</b>
<b>w-PTH(pg/ml)</b>	<b>47</b>	<b>80.0</b>	<b>53.8</b>	<b>10.3-259.9</b>
<b>cCa(mg/dL)</b>	<b>47</b>	<b>8.9</b>	<b>0.5</b>	<b>7.8-10.2</b>
<b>P(mg/dL)</b>	<b>47</b>	<b>5.0</b>	<b>1.4</b>	<b>2.4-8.0</b>
<b>Hb(g/dL)</b>	<b>47</b>	<b>11.7</b>	<b>1.5</b>	<b>8.9-14.4</b>
<b>Upacicalcet(<math>\mu</math>g/W)</b>	<b>37(73%)</b>	<b>126</b>	<b>80</b>	<b>22-300</b>
<b>Vit D3(<math>\mu</math>g/W)</b>	<b>40(78%)</b>	<b>14</b>	<b>9</b>	<b>0.5-30</b>
<b>Darbepoetin <math>\alpha</math>(<math>\mu</math>g/W)</b>	<b>40(78%)</b>	<b>19</b>	<b>23</b>	<b>1.7-120</b>
<b>Kt/V</b>	<b>44</b>	<b>1.5</b>	<b>0.3</b>	<b>0.8-2.0</b>

# 居住地分布

北部山里クリニック N=52



北:大宜味村、離島:伊是名村  
南:読谷村

# 患者送迎の実態

北部山里クリニック、2022/12現在

		名護市	本部町	今帰仁村	国頭村	大宜味村	東村	宜野座村	恩納村	金武町	読谷町	伊是名村	総計
	患者総数	24	4	8	0	1	1	2	5	3	1	3	52
	送迎人数	13	3	4	0	1	1	0	4	3	0	3	32
	送迎比率%	54	75	50	0	100	100	0	80	100	0	100	62
月水金	午前	4	1			1	1						7
	午後	4		2					4	3			13
火木土	午前	5		2								3	10
	午後		2										2

送迎スタッフ数 7名

# 旅行透析数

北部山里クリニック、2022/4~

		4月	5月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
紹介数		0		2	2	4	11	7	4			
紹介元 都道府県			神奈川 1 石垣 1	東京 2	東京 1 埼玉 1	東京 1 埼玉 1 神奈川 1 大阪 1	北海道 1 千葉 1 東京 2 神奈川 1 静岡 1 大阪 3	北海道 1 栃木 1 埼玉 2 東京 3	神奈川 1 東京 1 兵庫 2			
紹介理由	●観光		1	2	1	3	9	6	2			
	●帰省		1	0	0	1	2	1	2			
	●ビジネス		0	0	1	0	0	0	0			
	●移住		0	0	0	0	0	0	0			

# 旅行透析数

北部山里クリニック、2022/4~

		4月	5月	7月	8月	9月	10月
<b>紹介数</b>		0		2	2	4	11
<b>紹介元 都道府県</b>			神奈川 1 石垣 1	東京 2	東京 1 埼玉 1	東京 1 埼玉 1 神奈川 1 大阪 1	北海道 1 千葉 1 東京 2 神奈川 1 静岡 1 大阪 3
<b>紹介理由</b>	●観光		1	2	1	3	9
	●帰省		1			1	2
	●ビジネス				1		
	●移住						

# 透析患者紹介元

北部山里クリニック、2022年12月現在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
紹介患者数 (旅行透析除)		0	2	1	1	1	2	2	1	2			
紹介元 病院名記録			●TC ●UC(県外)	●HC	●TC	●KH	●HC ●NH	●HC	●HC	●HC	●HC		
紹介理由	送迎		1	1	1	1	2	1	1	1			
	透析クール							1					
	帰省		1										
	転居									1			
月末患者総数		48	49	48	47	48	50	52	53	55			

# 透析患者へ毎回情報提供

電子カルテ(Qualis、BML Inc.、Tokyo)

- 体液管理:InBody s10
- 透析管理:spKt/V
- 貧血管理:Hb / TSAT
- 骨代謝管理:w-PTH、cCa
- シャント管理:FV600 / RI0.6
- 胸写(CTR)、検体検査結果

# やんばる地域の維持透析

2022/12/15

施設名	郵便番号・住所	電話番号/FAX	コンソール数	登録数 HD+PD	可能数	夜間	CAPD	旅行透析 受け入れ	備考
県立北部病院			24	97	救急	なし	あり	なし	HD:75 HD+PD:9 PD:13
美ら海クリニック			40	62	現数	なし	なし	なし	
たいようのクリニック			28	79	現数	なし	なし	なし	
平安山医院			26	46	現数	あり	なし	あり	
北部山里クリニック			18	53	64	なし	なし	あり	
赤嶺医院			18	31	現数	なし	なし	あり	1クール
やんばる小計			154	368					
伊江村立診療所 透析センター	〒905-0503 国頭 郡伊江村川平123	0980-49-3113 0980-49-3114	11	19	島内	なし	なし	あり	9

# シャントPTA/AVF依頼先

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
PTA依頼数		1	1	2	1			2	3	1			
AVF依頼数				1									
●PTA ○AVF	県立北部病院	?	●										
	中頭病院			●●	●			●	●●●	●			
	川根内科外科							●					
	牧港中央病院			○									

# 入院先

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院件数			1	4	3	3	5	2	4	2			
県立北部病院				●	●●	●●	●●●	●	●				
北部地区医師会病院				●		●			●				
中頭病院			●	●●	●		●	●		●			
友愛医療センター							●			●			

# やんばる<sup>※1</sup>の推計透析患者数

## 2022年12月15日現在

やんばる人口 <sup>※2</sup>	116555
沖縄県透析患者1人当人口数 <sup>※3</sup>	309
やんばる推計透析患者数	377
やんばる地域内透析実数 <sup>※4</sup>	368
充足率	0.98

※1 北部地域=やんばるとする  
国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、名護市、宜野座村、恩納村、金武町

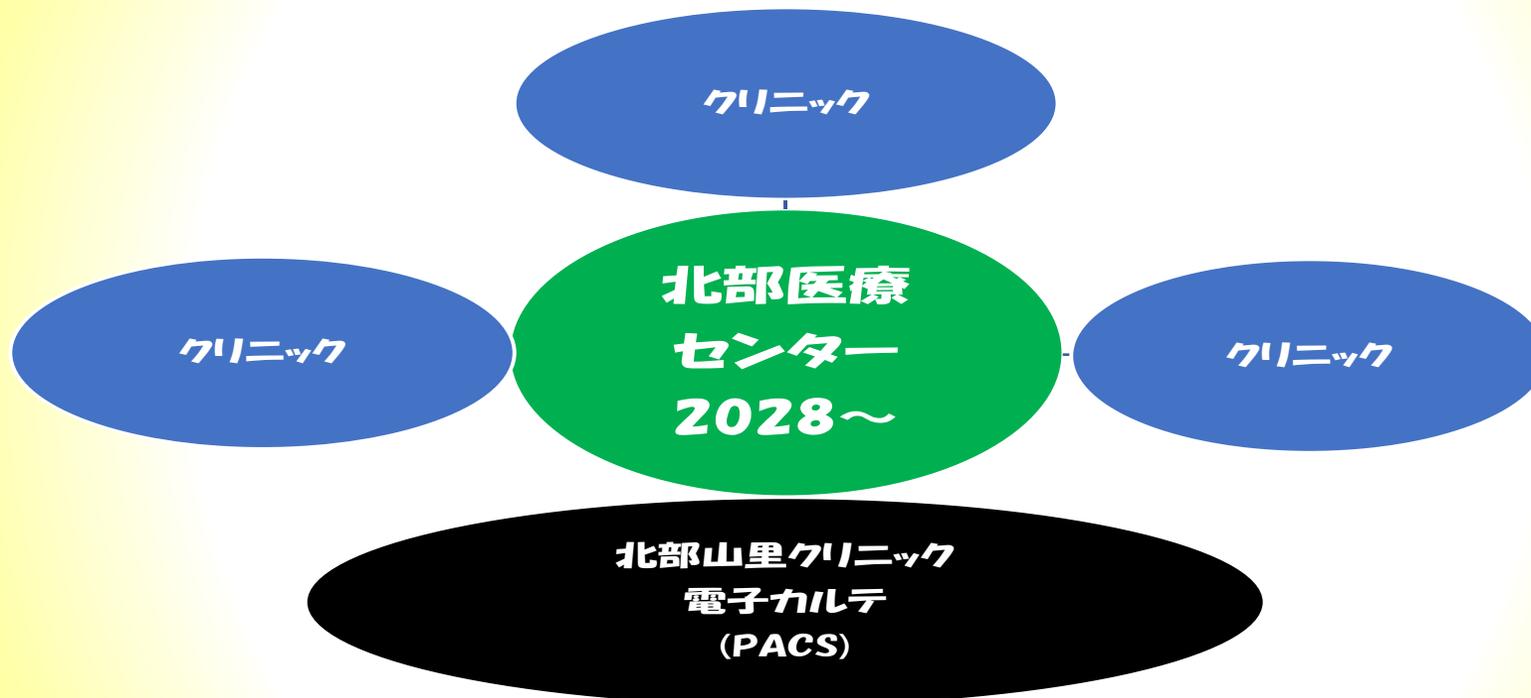
※2:2020、沖縄県統計

※3:2020、日本透析医学会

※4:伊江島を除く

# 北部地域のオンラインシステムは可能か

統一IDで電子カルテを双方向、同時・随時閲覧可能  
CT/MRI/心カテ/シャントPTA/シャント術記録/治療内容



北部地域住民11万の健康への貢献  
北部地域住民のデータ分析・治療へのFB  
医療連携、医師生涯教育への寄与  
後発のメリットを生かすべき  
沖縄県全体のオンラインの先鞭

# 考案・結語

- 1 自家クリニックの現状からやんばる地域の透析事情を検討した。
- 2 患者の転入理由は、殆どが送迎体制。行政からの財政支援が必要。
- 3 シェント造設やPTAは、ほぼ中部地区に依存しており、北部地区での提供体制強化が課題である。
- 4 やんばる地域の推計透析発生数に対する応需比率は98%である。コンソールは充足しており、腎臓内科医の確保が課題である。
- 5 世界自然遺産や海洋博公園への旅行需要への対応が求められる。
- 6 北部医療センター(2028年開院)では、透析クリニックとオンラインで結び、CT/MRI/心カテなどの活用が求められる。